



2007-08



国際ロータリーのテーマ「ロータリーは分かちあいの心」 会長/ウィルフリッド・J・ウィルキンソン(カナダ)
2620地区のテーマ「情熱と行動」 ガバナー/道部 兼(沼津北RC)
パワー浜松ロータリーのテーマ「見える組織、溢れるパワー、溢れる奉仕」 会長/原田道子

週報

第237回例会 12月4日(火)AM7:30 ~ 8:30 オークラホテル4F平安の間
司会:梅田哲也 点鐘:原田道子 ロータリーソング:我等の生業
ゲスト:向 令孝様

会長挨拶

昨日事故をやってしまいました。私の車にはナンバープレートがありません。見ないでください！そろそろ買い替え時かな？さて車の営業マンのお話をします。あるディーラーに最高のスポーツカーがありました。試乗をしたくて見に行ったのですが、立派な身なりの営業マンは全然興味の無いファミリーカーの説明ばかりしていました。結局嫌になり隣のディーラーで別の車を衝動買いをしました。乗り換え時期になり次に近くの車屋さんに行ったら、大好きな車から試乗させてくれました。気分は最高！皆さんはどちらのタイプでしょうか？
既成概念、固定概念で人を判断をしないようにしたいですね。

幹事報告

- ・本日、メールボックスにガバナー月信12月号とロータリーの友12月号が入っております。ロータリーの友12月号の36ページに当クラブの紹介文がありますので合わせてご覧下さい。
- ・ファイヤーサイドミーティングの案内がございますので名簿及び曜日の確認をお願いします。
- ・第99回のロータリー国際大会がロサンゼルスにて来年の6月15日～18日に開催されます。登録されず方は、事務局までお申し出下さい。また、2008年1月26日にローターアクトの地区年次大会がグランドホテル浜松にて開催されますのでこちらの方も登録されず方は、事務局までお申し出下さい。

委員会報告

会員増強委員会/山尾委員長:本日新会員の募集の告知を配布しました。多くの方の推薦をお願いします。併せて、友リストを配布しましたので、職業コードを見ながら来週までに提出をお願いします

親睦委員会/奥山委員長:12/15クリスマス例会は70名以上の参加となりました。1/11の3ロータリークラブ合同の新年会の参加をよろしくをお願いします

新世代委員会/熊谷委員:今月もお小遣いの前にアディソン君からスピーチをしていただきます。

アディソン君:五十嵐さんには大変お世話になりました。先月は広島に行って、たくさんの日本の文化を勉強してきました。みなさん寒くなりますが、体をご自愛ください。



『人間国宝と焼き物の世界展』ポスター

出席報告

97名中67名69.07%
前々回修正出席率68.04%



国際ロータリー第2620地区・静岡第7分区
パワー浜松ロータリークラブ

スマイル報告

福地三則:赤塚不二夫の天才バカボンに登場の「ウナギイヌ」を使った浜松地域振興プロジェクト『ワンダフル浜松』を11/28に発表

藤田允:浜松市美術館で浜松アート倶楽部主催の『人間国宝と焼き物の世界展』が12/4～1/20開催。

金子公昭:12/1青空例会で繰り上げ優勝。優勝するとハンディが3割減るので優勝は遠くなりそう。

ゴルフ同好会:12/1青空例会がレイク浜松カントリークラブにて開催、第1位は石原さん、第2位は金子さん、第3位は原田さん。規定により繰上で金子さんが優勝。馬券は4 - 3で6名が的中。

ハッピーバースデー



富田清志；12月12日
坂本順香；12月20日



2007-08



国際ロータリーのテーマ「ロータリーは分かちあいの心」 会長/ウィルフリッド・J・ウィルキンソン(カナダ)
2620地区のテーマ「情熱と行動」 ガバナー/道部 乗(沼津北RC)
パワー浜松ロータリーのテーマ「見える組織、溢れるパワー、溢れる奉仕」 会長/原田道子

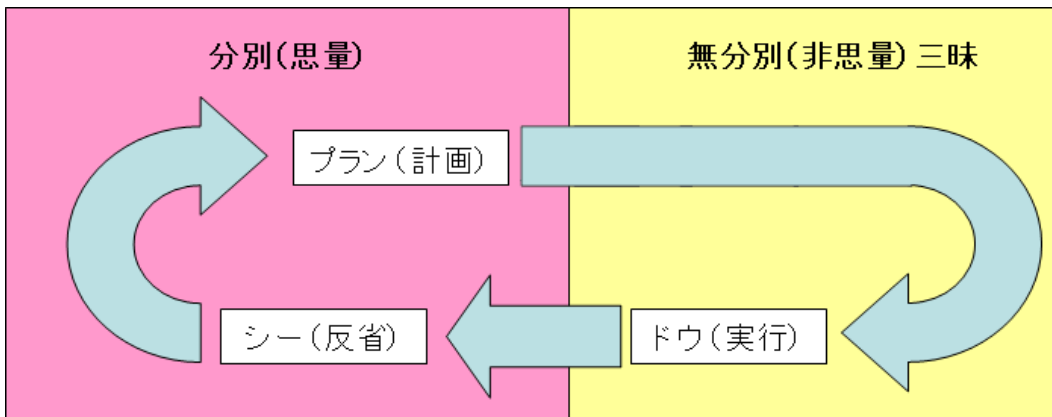
議事卓話

臨済宗方向寺派・祥光寺 向 令孝 住職
「ヨーロッパ人と禅との関わり、文化の違い」

< 分別と無分別、思量と非思量 >

仕事はプラン・ドウ・シーと会社で教えます。プランとシーは分別（思量）の領域ですが、実行（ドウ）をする場合、やりながら考えることもあります。最高の実行というものは自分というものを忘れる時に成されるもので、これを無分別といいます。分別も無分別もどちらも大事です。無我になって掃除、座禅、読経をひたすらやり、それとともに反省し、考える事が大事なのです。ヨーロッパ人は分別の方に長けていて、東洋の仏教は無分別三昧を説いています。私は知らぬが大事だと思いますが、分別が悪いとか劣っているということではありません。無分別の実行・体験がベースでその上で分別をしっかりとしましょうということです。今の若者は分別の方に囚われて、実行・体験が欠けております。実行・体験が先で分別は後付でできるのです。我々の課題は、分別・無分別、思量・非思量、考え・考えを超える実行の世界、どちらもバランスよく自分自身の人格を育てていくことなのです。これまでの体験とか価値概念から出てくる思考は虚妄の知（偏見、先入観）と言います。我々は知っておるつもり、分かっているつもりで、目の前の事を判断しがちです。無我ということは、目の前の事が我々の判断を超えているということです。つまり、クリエイティブな世界だということです。1回かぎりの現実に思考をペタペタと貼ってしまうことは解っているつもりで実は解っていないのです。現実を無限定に受け入れることが物事の始まりです。知の傲慢をブレイクスルーしなくてはなりません。まずは初心で受け入れて、そこから自分なりのプランを創ることです。

西谷啓治先生がI will のIが無くなるのが悟りだとおっしゃっておりますが、問題はWillがGreat Willになることです。私の意志が公け（あるいは神・仏）の意志となることです。



- * プレ・パーソナル（未我） = 自我形成以前
- * パーソナル（自我） = 自我確立の状態
- * トランス・パーソナル（無我） = 自我を超えた状態

